

鬼が面山

M・T

期 日：5月15日（水）晴れ

コース；沼原駐車場6：20→湿原入り口6：30→鬼が面山山頂7：50→湿原入り口9：25
→湿原散策→駐車場11：00

参加者：M・T単独

報 告：



沼原駐車場から湿原に向かって下りの道が階段状に綺麗に整備されている。観光客でも歩ける湿原なので標識もしっかりしていた。

降りきると、木道が整備された湿原が現れた。毎年のように駐車場には来ているのに湿原に降りたことは無かったので、びっくりした。

湿原散策は下山後にして、まずは鬼が面山に向う。浅草岳から続く鬼が面山は知っていたが、ここに同名の山が有ることは知らなかった。地図を見ていて歩きたくなり訪れた。



湿原を離れて深山ダムに向って白樺の林に行く。下草の笹が元気。





熊が怖いので、鈴を振り鳴らしながら歩く。

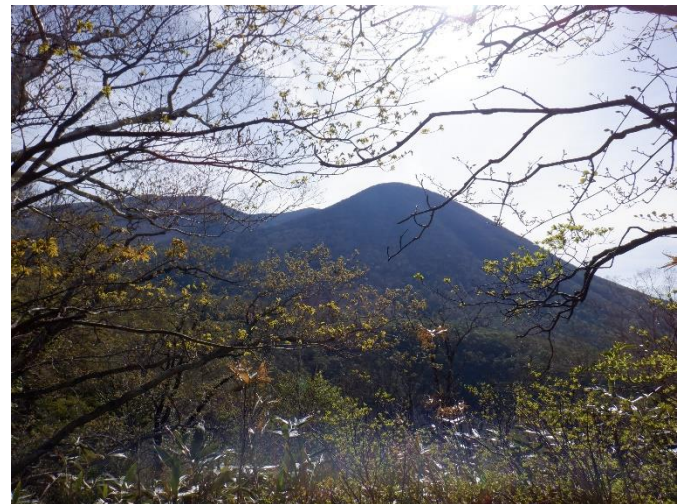
マイナーな山だが踏み跡はしっかりしていた。



尾根が崩れている場所が2か所あり鉄の栈道が敷設されていた。



駐車場から登山道が伸びている白笹山だと思う。話が少し逸れるが、復路に時間が有ったので少し白笹山に向かったが、登山道入り口の案内板は無かった。白笹山へは駐車場のトイレの裏から登山道が伸びている。



同じような雑木林の中を歩いてこの辺りが山頂と標識を探してみる。木に掲げられた山名版を見つけた。道はそのまま深山ダム迄続いている。少しだけ歩いてみるが、鮮明な登山道が続いていた。

今日の予定は鬼が面山迄なので、同じ道を湿原に向かって引き返す。

いつか深山ダム迄歩いてみたい。



花数は少ないがミヤマシキミの花。この木は毒が有るらしい。

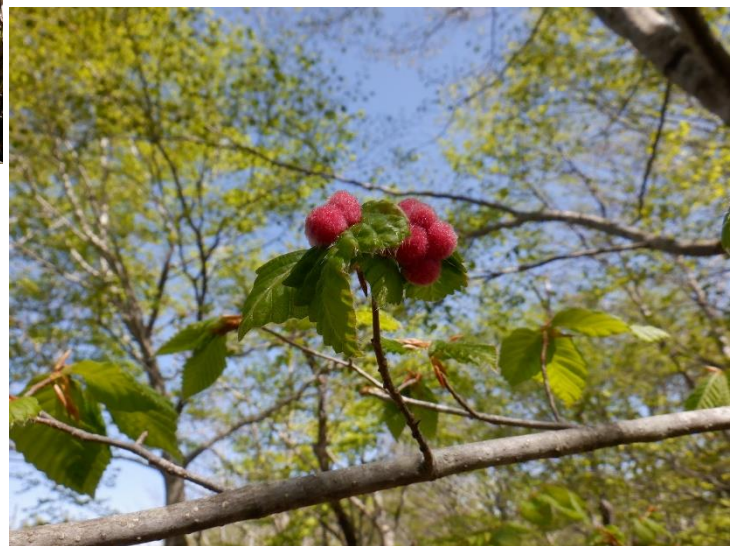
シロヤシオを楽しみに前日に黒尾谷岳に登ったがシロヤシオは咲いていなかった。鬼が面山にもシロヤシオの木は有ったが花は少なかった。時期をたがえたのだろうか。



要所、要所にこんな案内板が有るので迷う心配は無い。



まだ良く調べていないが「ブナハアカゲタマフシ」虫こぶらしい。花だと思って撮ったのだが。ブナの葉(ハ)に付く赤毛(アカゲ)のフシが名の由来(?)



湿原入り口に戻って来た。

柵は電源開発(株)の社有地に付き立ち入り禁止地区。直ぐ上に車道が有るらしい。車が2台見える。出発時は気が付かなかった。





池塘と白樺と雲。

ズミは蕾



遊歩道の奥は熊出没場所らしい。

ハウチワカエデの花



春リンドウが沢山咲いていたが、他の花は
余り見なかった。

湿原入り口に戻ります。小さな湿原でした。

